

学校，家庭，地域が連携し， 子ども一人一人に「生きる力」 を育む星峯西小学校プランⅠ

～令和3年度 後期 学校評価結果と今後の対応～

- ・ 2月21日～25日アンケート調査→Googleフォームでの回答形式を活用
- ・ 回答者数：401/630(回答率63.7%) 児童1名につき1回の回答方式

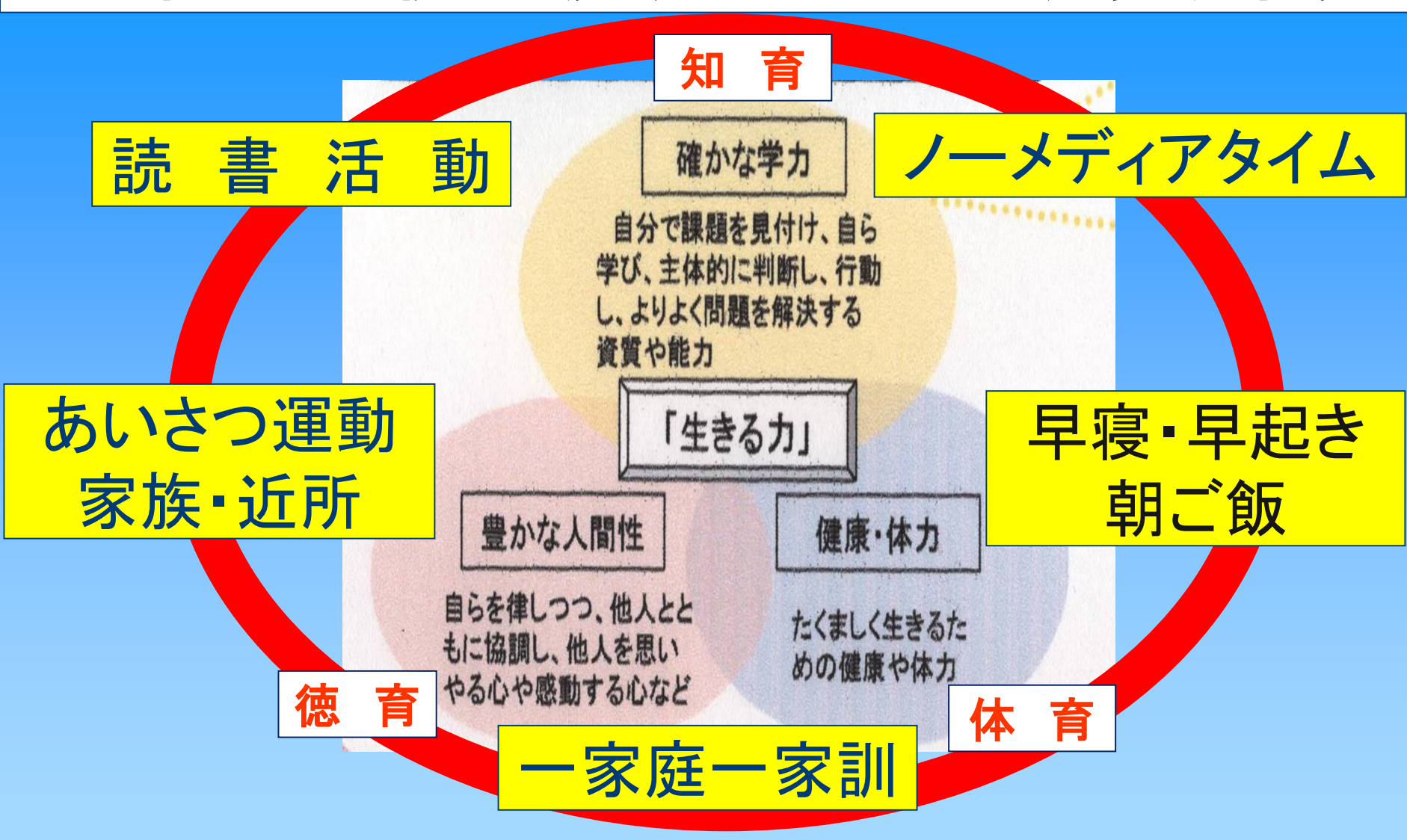
鹿児島市立星峯西小学校
令和4年3月7日(月)

学校評価に係る評価項目とその意図

子どもたちの教育は、本来、家庭と学校が一緒に取り組んでいくべきものです。15項目の学校評価アンケートは、矢印に書かれた内容ができているかという意図でとっています。

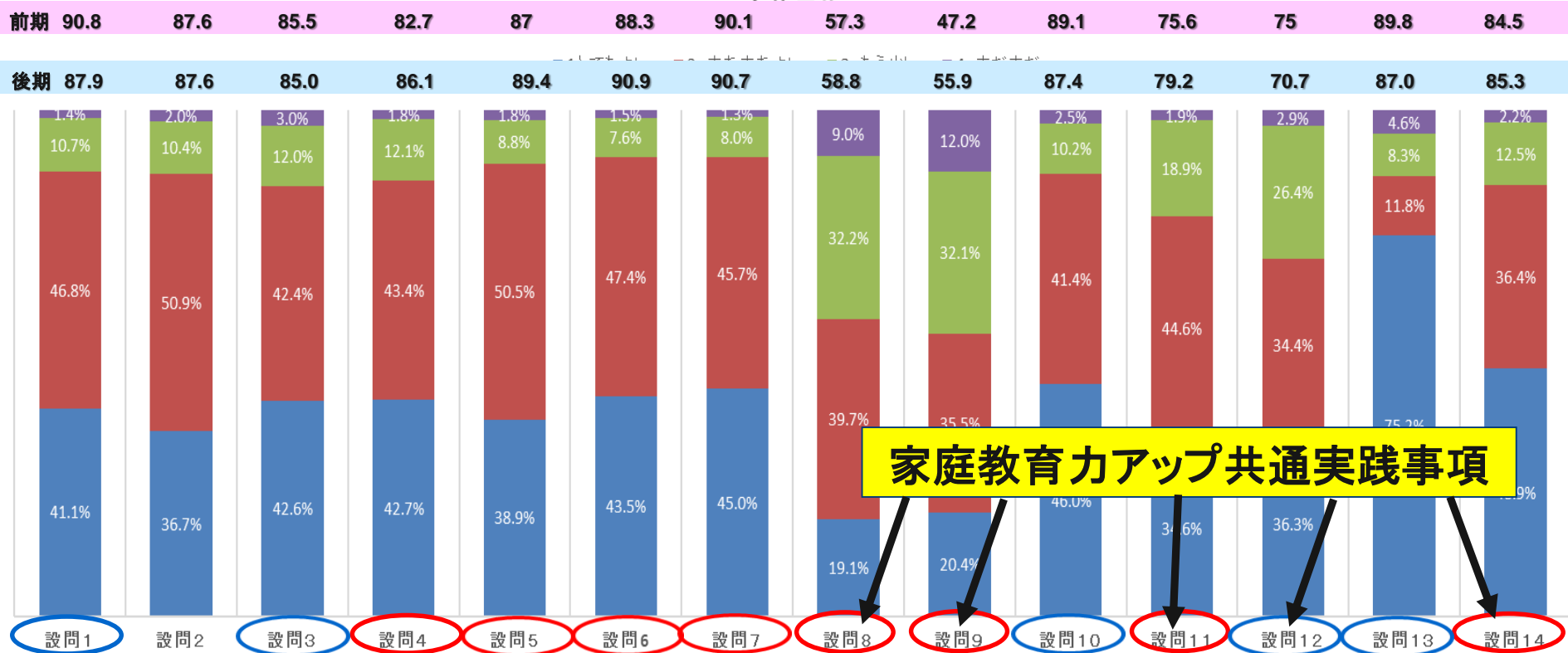
- 1 教育方針等をPTAやその他の会合で、保護者に分かりやすく伝えていますか。→開かれた学校づくり
- 2 家庭や地域と連携を図り、開かれた学校になっていると思いますか。→連携・協働の取組
- 3 保護者が相談しやすい雰囲気になっていますか。→教育相談体制
- 4 学校は子どもや学校の様子をよく伝えていますか。→情報発信・広報
- 5 基礎学力向上の取組をしていると思いますか。→学びの保障、学力定着
- 6 安全指導を徹底し、事故防止に努めていると思いますか。→安全指導、事故防止
- 7 子どもが学校に来ることを楽しみにするような学校・学級づくりに努めていますか。→楽しい学校づくり
- 8 家庭学習の習慣化に努めましたか。→家庭教育力アップ共通実践事項(ノーメディアタイム)
- 9 お子さんは、朝読みまたは夕読みを行いましたか。→ // 共通実践事項(うち読書)
- 10 学校生活に満足した様子で帰宅していると思いますか。→楽しい学校づくり
- 11 お子さんは、気持ちよいあいさつや返事をしていますか。→ // 共通実践事項(あいさつ運動)
- 12 お子さんは、家庭でお手伝いをしていますか。→ // 共通実践事項(一家庭一家訓)
- 13 お子さんは、歩いて8時までに登校していますか。→健康・体力づくり、基本的な生活習慣の確立
- 14 お子さんは「早寝・早起き・朝ごはん」ができていますか。→ // 共通実践事項(早寝早起き朝ごはん運動)、基本的な生活習慣の確立
- 15 平日どれくらいの時間、勉強をしていますか。→家庭学習時間の確保、家庭の教育環境

星峯西小学校 家庭教育力アップ共通実践事項



※子どもたちの健全育成に向けて家庭教育力アップ共通実践事項の「ノーメディアタイム」、「読書活動」、「あいさつ運動」、「一家庭一家訓」、「早寝早起き朝ごはん」の5つの取組をしています。※学校評価項目の設問8、9、11、12、14と対応しています。

縦棒グラフ上の数値は、1とてもよいと2まあまあよいを合わせた数値です。 R3年度学校評価(後期)



家庭教育力アップ共通実践事項

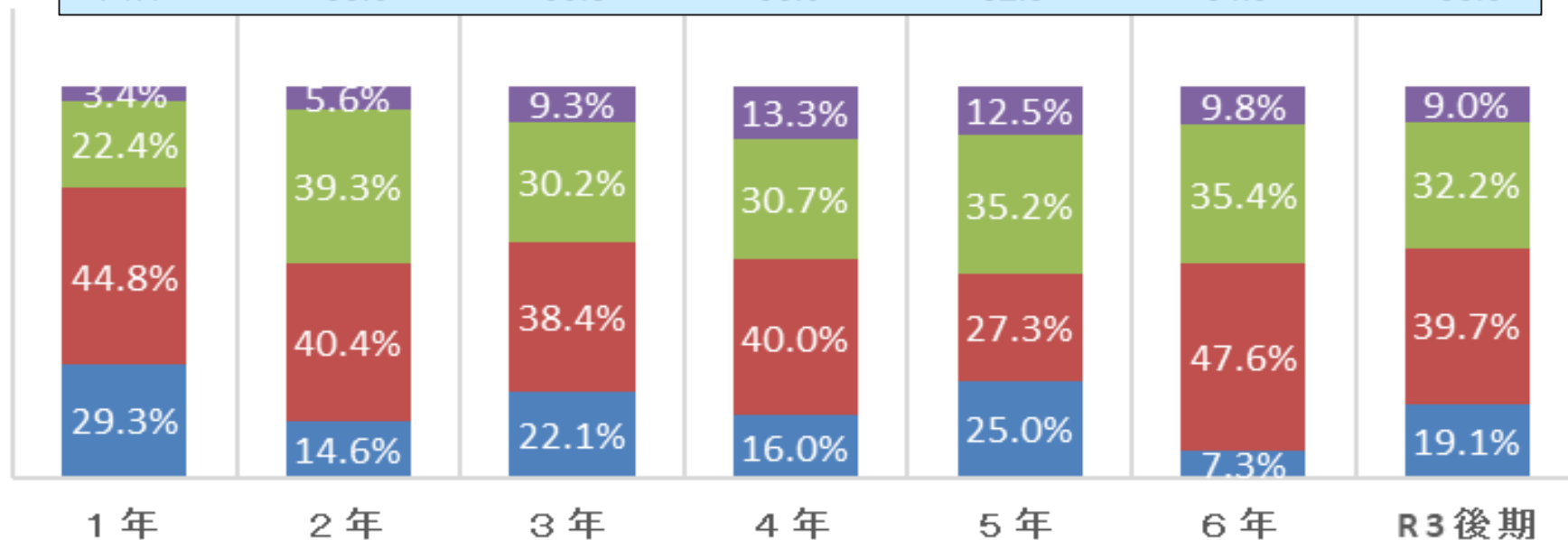
- 1 教育方針等をPTAやその他の会合で、保護者に分かりやすく伝えていますか。
- 2 家庭や地域と連携を図り、開かれた学校になっていると思いますか。
- 3 保護者が相談しやすい雰囲気になっていますか。
- 4 学校は子どもや学校の様子をよく伝えていますか。
- 5 基礎学力向上の取組をしていると思いますか。
- 6 安全指導を徹底し、事故防止に努めていると思いますか。

- 7 子どもが学校に来ることを楽しみにするような学校・学級づくりに努めていますか。
- 8 家庭学習の習慣化に努めましたか。
- 9 お子さんは、朝読みまたは夕読みを行いましたか。
- 10 学校生活に満足した様子で帰宅していると思いますか。
- 11 お子さんは、気持ちよいあいさつや「はい」という明るい返事をしていますか。
- 12 お子さんは、家庭でお手伝いをしていますか。
- 13 お子さんは、歩いて8時までには登校していますか。
- 14 お子さんは「早寝・早起き・朝ごはん」ができていますか。

令和3年度後期の学校評価（保護者から）

8 家庭学習の習慣化に努めましたか。 →ノーメディアタイム

【前期評価】	※この数値は1と2を合わせた数					
65.4	60.5	58.2	51.3	54.4	53.5	57.3
【後期評価】	※この数値は1と2を合わせた数					
74.1	55.0	60.5	56.0	52.3	54.9	58.8



1, 2を合わせると学校全体で**58.8%**。情報化社会でよりよく生きていくためにはデジタル機器を自分でコントロールする力を身に付けなくてはなりません。そのためには、学校での情報モラル教育とともに家庭でのルールづくり、マナーなど学校と家庭が連携して継続的に取り組んでいく必要があると思います。

令和3年度後期の学校評価（保護者から）

9 お子さんは、朝読み夕読みを行いましたか。
→ 読書活動（うち読）

【前期評価】

61.4

50.6

※この数値は1と2を合わせた数

42.3

45.6

43.7

37.4

47.2

【後期評価】

64.2

62.9

※この数値は1と2を合わせた数

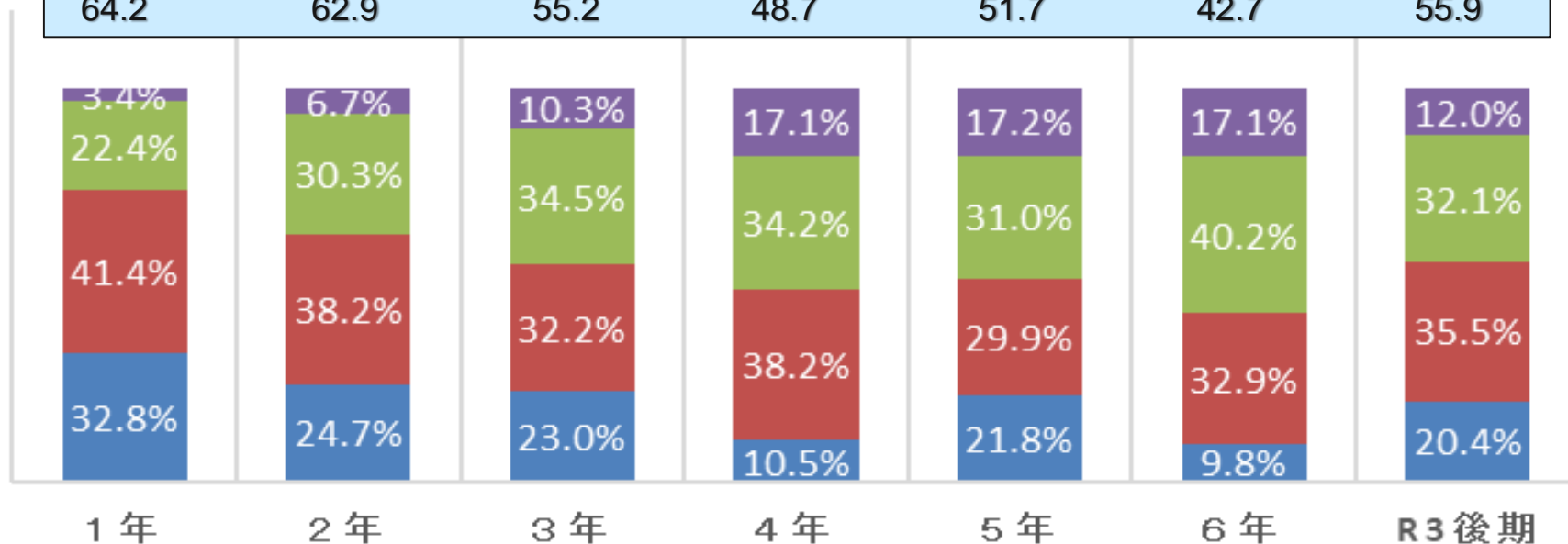
55.2

48.7

51.7

42.7

55.9

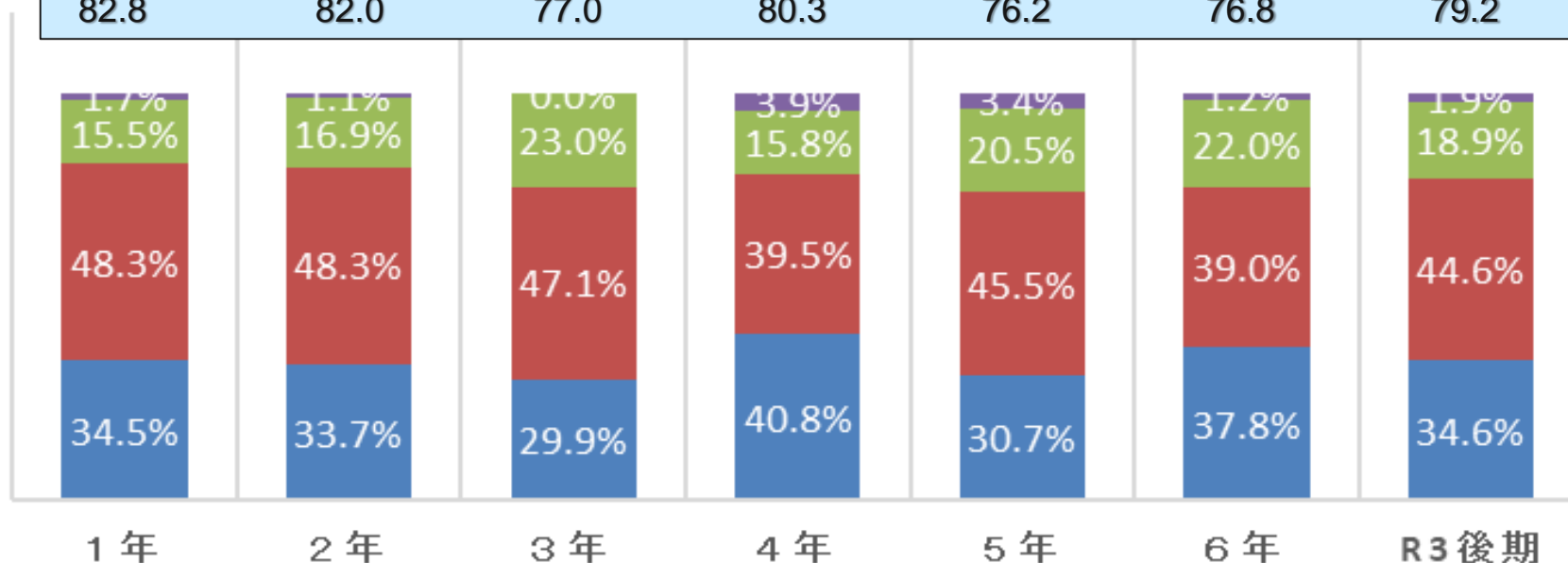


1, 2を合わせると学校全体で**55.9%**。家庭教育力アップ共通実践事項の一つです。コロナ対策の関係で学校図書の貸出ができなかったことも影響していると考えられます。状況を見ながら学校図書の持ち帰りも始めますので、家庭でも子どもが読書のできる環境づくりの御協力をお願いします。

令和3年度後期の学校評価（保護者から）

11 お子さんは、気持ちよいあいさつや「はい」という
 明るい返事をしていますか。→あいさつ運動

【前期評価】	※この数値は1と2を合わせた数					
71.8	73.9	77.6	72.2	83.5	74.8	75.6
【後期評価】	※この数値は1と2を合わせた数					
82.8	82.0	77.0	80.3	76.2	76.8	79.2

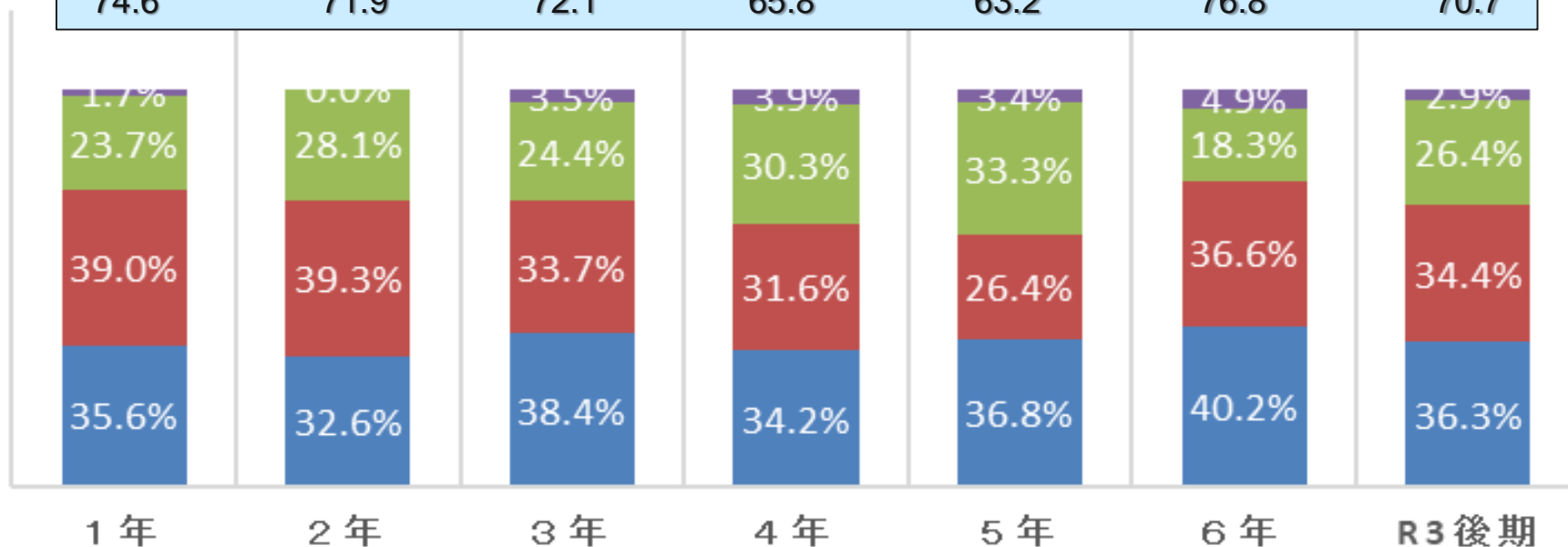


1, 2を合わせると学校全体で**79.2%**。家庭教育力アップ共通実践事項の一つです。あいさつがいつでも・どこでも・だれとでもできるようにするためには、その姿を大人が示すことが大事です。学校でも重点指導事項に掲げて指導していますが、家庭内でもぜひ実践していただければありがたいです。

令和3年度後期の学校評価（保護者から）

12 お子さんは、家庭でお手伝いをしていますか。
→ 一家庭一家訓

【前期評価】	※この数値は1と2を合わせた数					
76.9	76.1	68.4	71.8	77.2	79.6	75
【後期評価】	※この数値は1と2を合わせた数					
74.6	71.9	72.1	65.8	63.2	76.8	70.7



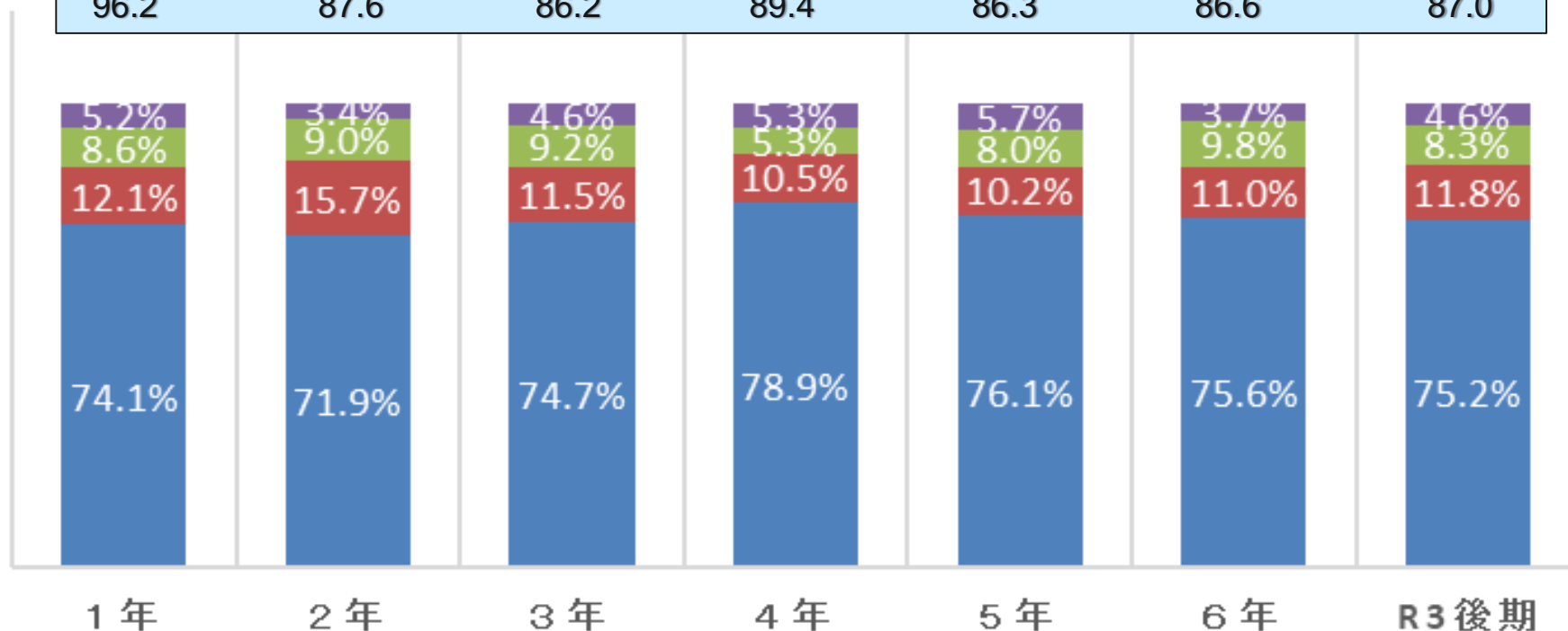
1, 2を合わせると学校全体で**70.7%**。家庭教育力アップ共通実践事項の一つです。家庭内で子どもに家族のために役立つお手伝い等の役割を与えることは、子どもにとって良い経験になります。まずは家庭内で学年の発達段階に応じて少しずつ家庭内の役割を与えて実践していただければありがたいです。

令和3年度後期の学校評価（保護者から）

13 お子さんは、歩いて8時までに登校していますか。

【前期評価】	※この数値は1と2を合わせた数					
93.7	90.2	89.8	93.7	88.4	85.8	89.8

【後期評価】	※この数値は1と2を合わせた数					
96.2	87.6	86.2	89.4	86.3	86.6	87.0

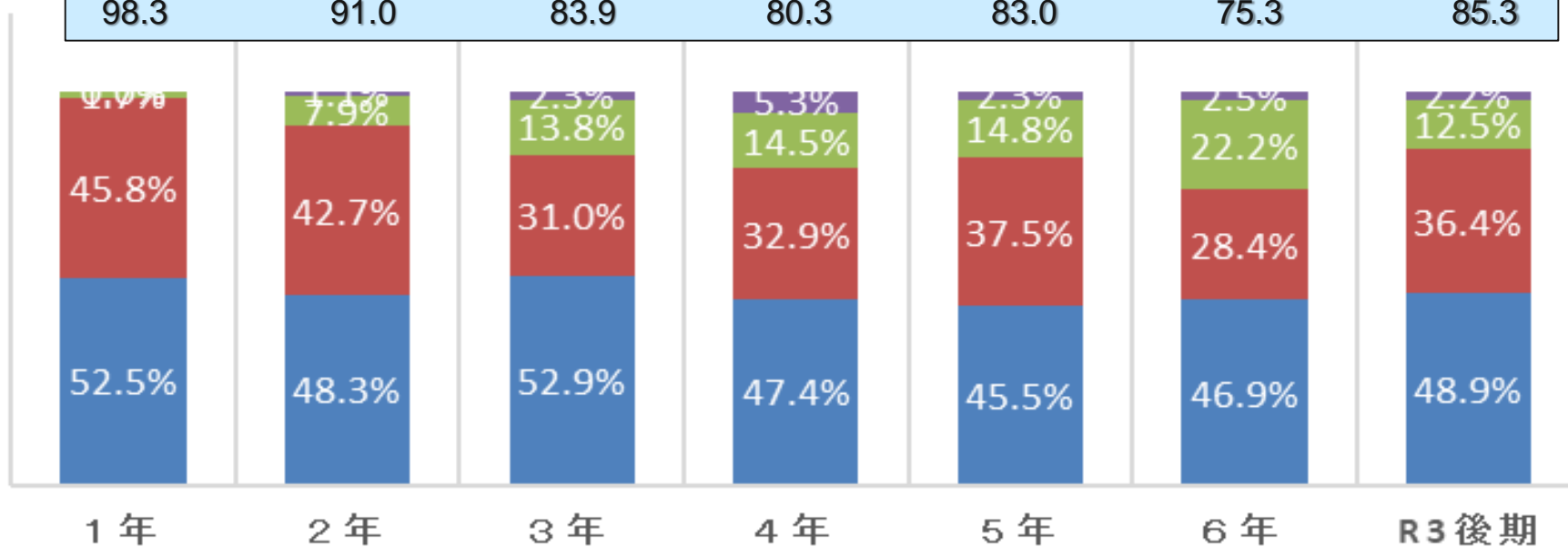


1, 2を合わせると学校全体で**87.0%**。けが等による送迎を除き、基本的は歩いて8時までに登校が原則です。就寝時刻や起床時刻が影響して遅刻しそうになり車での送迎があるようです。早寝早起き等で生活リズムを整えることが大切です。

令和3年度後期の学校評価（保護者から）

14 お子さんは、「早寝早起き朝ごはん」ができていますか。→早寝早起き朝ごはん運動

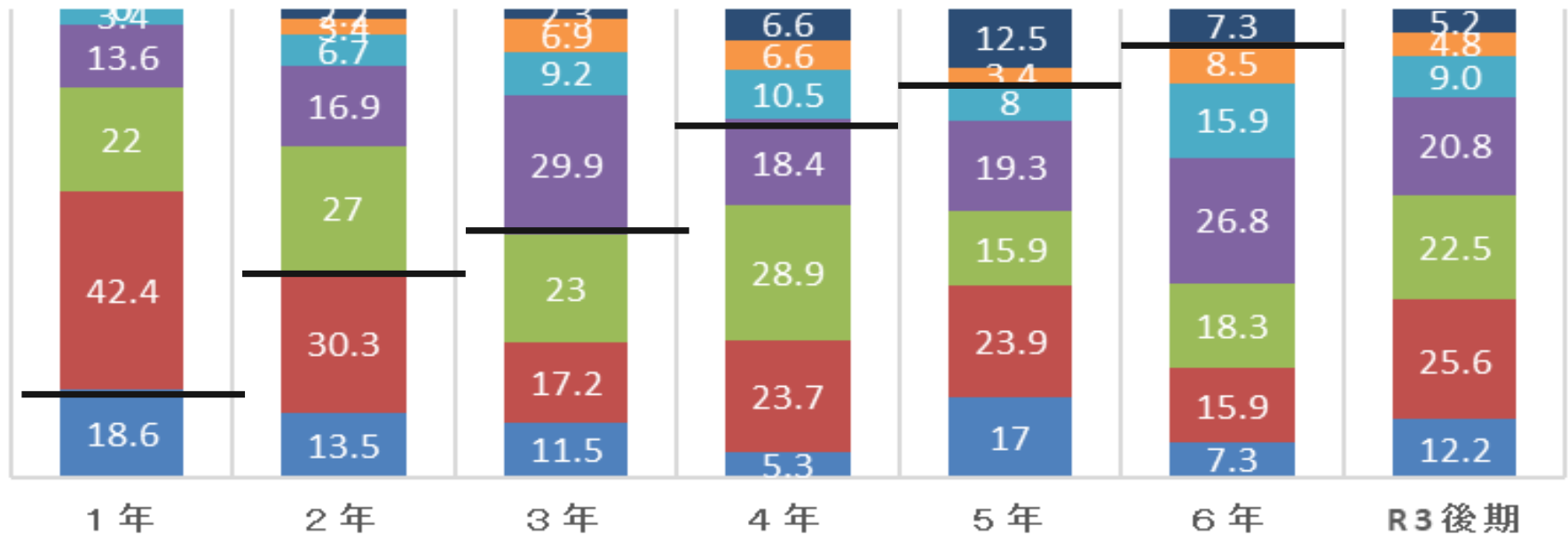
【前期評価】	※この数値は1と2を合わせた数					
87.2	81.5	89.8	87.1	82.5	78.6	84.5
【後期評価】	※この数値は1と2を合わせた数					
98.3	91.0	83.9	80.3	83.0	75.3	85.3



1, 2を合わせると学校全体で**85.3%**。家庭教育力アップ共通実践事項の一つです。就寝・起床時刻を親子で話し合っ決めて早寝早起き朝ごはんの習慣を身に付けることは、子どもの健康や学習にもよい影響を与えています。朝型の生活リズムを保護者もぜひ取り組んでいただければありがたいです。

15 平日の家庭学習時間

【前期評価】	※この数値は目安時間を達成した者の割合					
71.8	44.5	39.9	19.1	16.5	8.1	33.3
【後期評価】	※この数値は目安時間を達成した者の割合					
71.4	56.2	48.3	23.7	15.9	7.3	37.3



【本校の家庭学習の目安時間】 学年×10+20分(読書時間除く)となっています。

1年生:30分、2年生:40分、3年生:50分、4年生:60分、5年生:70分、6年生:80分

各学年で横線を引いた部分が家庭学習目安時間に当たるところです。横線から上方部分が目安時間をクリアしている児童の割合になります。学年が上がるにつれて目安時間を達成している児童の割合が少なくなっています。本校は、家庭学習平均時間が県・全国と比較して少ないが、学力は県・全国平均を上回っています。家庭学習時間が県・全国並みになれば更に学力は高まると推察できます。

終